

令和4年度移動等円滑化促進方針（マスタープラン）・基本構想策定支援セミナー

関東運輸局では、マスタープラン及び基本構想に関する関係者の理解促進や共通認識の醸成のため、「令和4年度移動等円滑化促進方針（マスタープラン）・基本構想策定支援セミナー」を開催しております。

本年度は、日本大学理工学部交通システム工学科藤井教授より「バリアフリー自治体の基本構想への取組み」と題する基調講演を頂きました。

ご自身が関わっている自治体のバリアフリーの取組み、また、心のバリアフリーに関する事業である教育啓発特定事業として、学校教育の中でできる意識啓発の検討について等ご紹介頂きました。その中で、「まちのバリアをなくす『気づき』と『行動』」には、バリアフリー基本構想の策定と連動した当事者を交えた取組が有効。さらに市民と取り組むバリアフリー化へのアプローチ方法を自治体毎に模索すべき。」とまとめておられました。

また、東京都武蔵野市都市整備部まちづくり推進課より事例発表として、マスタープラン・基本構想の策定動機や庁内調整、策定にあたり苦労した点等についてのお話を頂きました。

【参加いただいた方々からの主な感想】

- ・「心のバリアフリー」を基本構想に入れていくうえで、学校現場や自治体の現場におけるアンケートを積極的に行い、活用している事例は非常に参考になった。
- ・基本構想、マスタープラン策定の事例を紹介していただいたことで、協議会の立ち上げも含めた策定の流れが理解できた。
- ・改めて町全体で各課の横のつながりを以て策定することが重要であると感じた。

○日 時：令和5年2月24日（金） 14時00分～16時00分（オンライン開催）

○参加者数：37団体

○次第

1. 基調講演：

「バリアフリー自治体の基本構想への取組み」

日本大学理工学部交通システム工学科 教授 藤井 敬宏

2. 情報提供：

「移動等円滑化促進方針（マスタープラン）・バリアフリー基本構想の策定促進等について」

国土交通省 総合政策局 バリアフリー政策課

3. 事例発表：

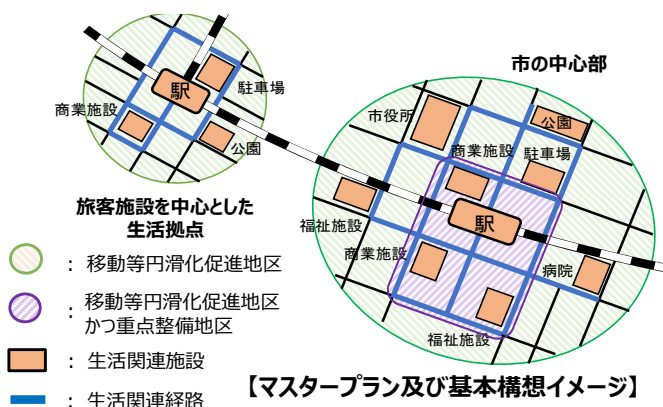
「武蔵野市バリアフリー基本構想2022について」

東京都武蔵野市都市整備部まちづくり推進課

4. 情報提供：

「関東における基本構想・マスタープランの作成状況について」

関東運輸局 交通政策部バリアフリー推進課



【教育啓発特定事業のイメージ】



【公共交通特定事業】